

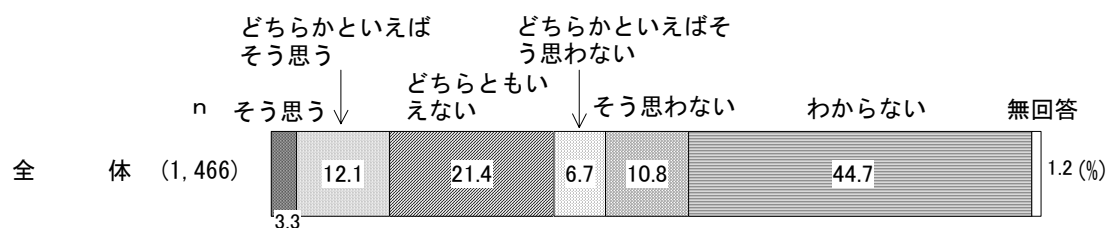
5 千葉県の施策・政策について

(1) 県民の視点に立った政策評価に基づく県政運営

◇『そう思う』が1割台半ば。『そう思わない』は約2割

問22 千葉県では、県の取り組みが効果的に行われているかを確認するために評価（政策評価）を実施しています。あなたは、この政策評価が、県民の視点に立った県政運営に役立っていると思いますか。（○は1つ）

＜図表5-1＞県民の視点に立った政策評価に基づく県政運営



政策評価が県民の視点に立った県政運営に役立っていると思うか聞いたところ、「そう思う」（3.3%）と「どちらかといえばそう思う」（12.1%）を合わせた『そう思う』（15.4%）は1割台半ばとなっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」（6.7%）と「そう思わない」（10.8%）を合わせた『そう思わない』（17.5%）は約2割となっている。また、「わからない」（44.7%）が4割台半ばである。（図表5-1）

〔参考〕平成17年度・平成18年度の同様の項目による調査結果との比較

（単位：％）

	n 全体	『そう思う』	『そう思わない』
平成17年度調査	1,081	10.8	31.9
平成18年度調査	1,467	14.9	20.9
今回調査	1,466	15.4	17.5

【地域別】

『そう思う』は“中央地域”（12.3%）で他地域より低くなっている。一方、『そう思わない』は“中央地域”（21.2%）で2割を超えている。（図表5-2）

【性・年代別】

『そう思う』は、男性の60歳以上（23.5%）で2割台半ばと最も高く、次いで、男性の20代（18.8%）で約2割となっている。『そう思わない』は、男性の20代（25.0%）、30代（25.7%）、40代（26.1%）、50代（22.1%）で2割を超え高くなっている。（図表5-2）

<図表5-2> 県民の視点に立った政策評価に基づく県政運営／地域別、性・年代別

